

一 般 質 問

3月議会では、5名の議員が一般質問を行いました。

公共施設の跡地活用の具体策は

榎谷 千重子 議員

牟岐小学校跡地及び河内小学校、東部保育所、西部保育所については、最終的にどのように活用されるのかお聞きします。

本庁舎の移転改築については、間に合わなかったでは済まされません。早急の決断が必要だと思えます。体育館、運動場については夜間照明を含め有料とされていますが、各施設は無料になるのでしょうか。跡地利用検討委員会答申を受けて、町長の見解をお聞きします。

福井町長

平成24年12月に牟岐町活性化公共施設跡地検討委員会から、現牟岐小学校他、3施設の跡地利用について答申をいただきました。次の基本方針のほか、具体的な利用用途については、別途検討組織を設置し、改め

て検討すべきであるという趣旨のものです。

①あらゆる町民が利用できること。②多世代交流の場であること。③現在の施設を有効に活用すること。④多額の維持管理費が掛からない利用であること。この答申を基に、おひさまスクール、社会体育施設については、4月から設置する予定で担当課が対応してい



閉校となった河内小学校

ます。答申で提案のあったその他の使用については、今後、適切な検討組織の中で具体的に検討を行っていくつもりです。本庁舎の移転は既存施設への移転も含め、現段階では未定です。来年度作成予定の地域防災計画を取りまとめる中で、検討したいと考えています。

牟岐町観光物産館 千年サンゴの里 について

榎谷議員

前回の質問では、1年の

経過を見てと、答弁がありました。3月で1年になりました。町の財源もこれから益々厳しい中、国保税も25年度より14・2%上げざるを得ない状況であり、一般財源からでも補てんし、値上げをしない方法を取りたいという思いは大いにあります。現在はそれだけの財源を確保することが難しい状況です。

また、アベノミクスの影響で私たち低所得者の給料がまだまだ上がらない状態の中、ガソリン、灯油が既に上がってきており、生活に不安を抱え、思案に暮れる町民も少なくない中で、国保税の値上げです。

この際、出羽島でのマンガ―事業の閉鎖、観光物産館などの町助成金終了を判断すべきだと思います。

福井町長

開設当初からいろんな意見、批判をいただいています。特に物産館への来場者数や売上げに関する批判が多数を占め、この1年間は当初の設置目的の達成に向